

農業省力化投資支援事業

産地支援課

1. 目的

農業分野では、農業従事者の高齢化が進み、労働環境が厳しいため、労働力不足が顕著であり、農業経営の継続に向けた支援が急務となっている

そこで、農業者が、慢性的な人手不足の中で農業の生産性を向上し、持続可能な農業を実現するため、作業等の省力化に必要な機械・設備等の導入を支援する

2. 補助対象者

農業者及び農業者の組織する団体（集落営農組織を含む）

なお、農業者とは、経営耕地面積が30a以上、又は1年間における農産物販売金額が50万円以上の農業を行う者とする。

また、求人活動を実施したが充足に至っていない、又は人手不足の状態であることが認められる農業者等とする。

3. 補助対象経費

作業等の省力化に必要であり、別紙の補助対象機械・設備等リストに掲載されているもの

4. 補助率

補助対象経費の1/3以内（補助上限額150万円/農業者）

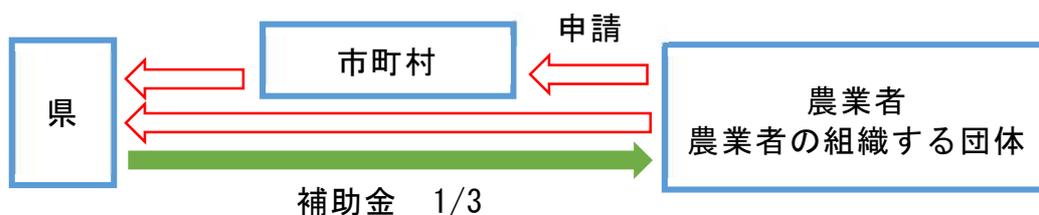
5. 補助要件

単位（面積・頭数・本数・作業数量等）当たりの労働時間が3%以上減少する計画を策定していること

6. 申込方法

郵送又は電子メールにより各市町村で取りまとめの上、隠岐支庁農林水産局及び各農林水産振興センター農業振興課経由で県庁農林水産部産地支援課へ申請する

7. 事業の流れ



8. 予算額

135,000千円(農・林・水全体で157,000千円)

(別紙)

省力化投資支援事業対象機械・設備等リスト【農業】

区 分		機械・設備等
①園芸生産 の省力化	施設管理	気象センサー
		自動巻き上げ装置
	かん水・施肥	自動かん水システム
	除草	リモコン草刈機
	防除	農薬散布ドローン（露地）
		自走式防除機（施設）
収穫	自動追従運搬車	
②水稲生産 の省力化	耕起	高効率作業用ディスクハロー
	畦畔除草	リモコン草刈機
		アーム式モア
	播種・田植	高密度播種育苗用田植機・播種機
		直播用播種機
	施肥・防除	農薬・肥料散布ドローン
	水管理	高度水管理システム
	労働負担軽減	G P Sトラクター（自動操舵）
G P S田植機（自動操舵）		
G P Sコンバイン（自動操舵）		
③畜産の省 力化	飼料給与	ベールフィーダー
		餌寄せロボット
	飼育管理	分娩監視システム
		飼養管理システム
	放牧管理	装着型フレールモア
		放牧管理G P Sシステム